

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証【茨城県ひたちなか市】

(単位：円)

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価	
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金	一般財源			
合計						719,221,180	719,221,180	9,890,000	690,850,000	0	5,365,000	13,116,180		
1	オンライン会議システム	情報政策課	①市で開催する内部会議におけるオンライン会議システムの端末等の購入 ②タブレットの購入 ③市	R3.10	R4.3	504,900	504,900	0	504,900	0	0	0	タブレット端末等の購入 ・タブレット(20台) 504,900円	オンライン会議システムを整備し、コロナ禍における新しい働き方に対応する環境整備が図られた。
2	オンライン会議システム	情報政策課	①市で開催する内部会議におけるオンライン会議システムの端末等の購入 ②タブレットケース、USB充電ステーション、タッチペン ③市	R3.5	R4.3	87,538	87,538	0	87,538	0	0	0	オンライン会議システムに係る端末等の購入 ・タブレットケース(50台分) 57,640円 ・USB充電ステーション(4台) 18,348円 ・タッチペン(50台分) 11,550円 No.1事業及び令和2年度臨時交付金にて整備した30台分の関連備品の整備	オンライン会議システムを整備し、コロナ禍における新しい働き方に対応する環境整備が図られた。
3	感染症対策物品整備 (情報政策課)	情報政策課	①職場内における感染拡大防止のための消耗品 ②消毒液、パーティション等 ③市	R3.4	R4.3	23,558	23,558	0	23,558	0	0	0	消毒液、パーティション等 23,558円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。
4	公共的空間安全・安心 確保事業	資産経営課	①議事堂棟第2~4委員会室空調設備について、換気機能を備えた設備を導入する。 ②工事請負費 ③市庁舎	R3.5	R3.8	11,825,000	11,825,000	0	11,825,000	0	0	0	工事請負費 11,825,000円 ・空調設備設置工事	換気機能を備えた空調設備を整備したことで、市庁舎における感染拡大防止が図られた。
5	感染症対策物品整備 (市役所庁舎)	資産経営課	①新型コロナウイルス感染症対策のため、庁舎内で使用する消耗品を購入する(透明デスクパーテーション、飛沫対策アクリルパーテーション、キャニオンスプレー等)。 ②消耗品費 塩ビ板、ブックエンド(塩ビ板固定用)、アクリルパーテーション、キャニオンスプレー、使い捨てゴム薄手袋 ③市庁舎	R3.7	R4.3	2,353,065	2,353,065	0	2,353,065	0	0	0	消耗品費 2,353,065円 ・塩ビ板 1,144円×1,500枚=1,716,000円 ・ブックエンド(塩ビ板固定用) 385円(2枚1組)×1,500組=577,500円 ・アクリルパーテーション 2,200円×7枚=15,400円 ・キャニオンスプレー 731.5円×10本=7,315円 ・使い捨てゴム薄手袋 737円×50箱=36,850円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、市庁舎における感染拡大防止が図られた。
6	市民税・県民税申告会場の感染防止対策	市民税課	【No.57関連事業】 ①新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、住民税申告会場の混雑を緩和して3密を防止するため、インターネット及び電話による予約システムを導入し、完全事前予約制にする。 ②住民税申告予約受付システム導入に係る経費 ③住民税申告会場	R4.1	R4.3	1,177,823	1,177,823	0	1,177,823	0	0	0	○当初予算分 1,177,823円 役務費 ・住民税申告受付予約システム導入手数料 使用料及び賃借料 ・住民税申告受付予約システム使用料 通信運搬費 ・予約番号通知書郵送料 印刷製本費 ・予約注意書印刷 ・予約通知発送封筒印刷 消耗品費 ・予約確認票印刷用A4用紙 ・プリンター用インク ○補正予算分 2,431,815円(事業No57分) 委託料 ・住民税申告予約事務従事者派遣委託料 ・申告予約通知書作成業務委託料	システムの導入により、郵送または自書申告の件数が増加。その結果、会場来場者が減少し、3密を回避することで、感染拡大防止が図られた。
7	感染症対策物品整備 (市民税・県民税申告会場)	市民税課	①申告会場内感染防止のための衛生関係物品購入 ②申告会場における衛生関係物品購入に係る経費 ③市	R3.12	R4.3	118,253	118,253	0	118,253	0	0	0	消耗品費 118,253円 ・フェイスシールド ・メディカルマスク ・手指消毒用消毒液 ・除菌ウエットティッシュ ・キッチンペーパー ・除菌アルコール ・ニトリリ手袋 ・塩ビシート(透明) ・飛沫防止バリアケード用2×4木材 等	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、市民税・県民税申告会場における感染拡大防止が図られた。
8	感染症対策トイレ改修 (コミュニティ施設)	市民活動課	①地域住民の交流拠点であるコミュニティ施設において新型コロナ感染症拡大防止を図ることを目的として、施設内トイレの洋式化及び手洗場の自動水栓化などの改修工事を行う。 ②改修工事に係る経費 ③市内3コミセン、ふれあい館 1中コミセン、田彦コミセン、平磯コミセン、湊公園ふれあい館	R3.7	R4.3	6,402,000	6,402,000	0	6,402,000	0	0	0	コミュニティセンター及びふれあい館のトイレ洋式化及び手洗いの自動水栓化の改修工事 工事請負費 6,402千円 1中コミセン、田彦コミセン、平磯コミセン、湊公園ふれあい館	コロナ感染症対策に係るトイレの洋式化や手洗いの自動水栓化等の改修を行ったことで、利用者間の感染拡大防止が図られた。
9	感染症対策物品整備 (コミュニティ施設)	市民活動課	①市民及び地域住民の交流拠点であるコミュニティ施設において新型コロナ感染症拡大防止を図ることを目的として、施設利用者に検温を行うためサーモカメラを設置した。 ②備品購入費 ③市民交流センター、湊公園ふれあい館	R3.7	R3.8	277,420	277,420	0	277,420	0	0	0	コミュニティ施設へのサーマルカメラの整備 備品購入費 138,710円×2台 277,420円 ・市民交流センター、湊公園ふれあい館	コロナ感染症対策に係るサーマルカメラを設置することで、利用者間の感染拡大防止が図られた。
10	感染症対策トイレ改修 (消防署)	生活安全課	①消防庁舎の各トイレの手洗い水栓を、自動水栓とすることにより、他者と接触する機会を減らし、感染拡大を防止する。 ②自動水栓取付けに係る経費 ③ひたちなか・東海広域事務組合、笹野消防署・神敷台消防署・田彦消防署	R3.12	R4.3	1,045,000	1,045,000	0	1,045,000	0	0	0	自動水栓取付けに係る経費 1,045,000円 (ひたちなか市単独負担経費)	コロナ感染症対策に係る手洗いの自動水栓化等の改修を行ったことで、消防署における感染拡大防止が図られた。
11	感染症対策物品整備 (消防署)	生活安全課	①感染者や感染が疑われる要介護者を搬送する際に、救急隊員への感染及び消防署内の感染拡大を防止するため、感染防止に要する物品を整備する。 ②消耗品費、医薬材料費 ③ひたちなか・東海広域事務組合消防本部	R3.4	R4.3	5,850,000	5,850,000	0	5,850,000	0	0	0	衛生関係物品 約7,800千円×0.75=5,850千円 ※0.75はひたちなか市の負担割合 サーマルマスク、N95マスク、感染防止衣 上衣、感染防止衣下衣、感染防止キット(タイベック)、ニトリルグローブ、ホップアップアレルゲ 抗原検査キット、各種感染防止用カバー、 消毒セット一式	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、救急搬送時の感染拡大防止が図られた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価		
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金			一般財源	
12	感染症対策物品整備 (市民課)	市民課	①窓口業務における感染防止対策のため、消毒用のアルコール・ペーパーを始めとした消耗品の購入。 ②窓口消毒用消耗品 ③市	R3.4	R4.3	77,948	77,948	0	77,948	0	0	0	窓口消毒用消耗品 77,948円 ペーパータオル 3箱、ビニール袋 3個、 窓口消毒用スプレー 3個、窓口消毒用ス プレー 3個、手指消毒液 18個、消毒液 (4.5L) 3個、消毒液(15kg) 2個、 アルコールスプレー(ヘッド無) 2個 アルコールスプレー(ヘッド付) 2個 除菌ウェットティッシュ 27個 除菌ウェットティッシュ 2個 除菌ウェットティッシュ 1個 大型サーキュレーター 1個 サーキュレーター 2個、拡声器スピーカー 1個、手指消毒液 2個	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったこと で、窓口業務等における感染拡大防止が図ら れた。	
14	感染症対策物品整備 (生涯保健センター)	健康推進課	①公共施設等における感染症対策に用いる衛生資材等備蓄 品を購入する。 ②消耗品費 ③生涯保健センター	R3.6	R4.3	482,999	482,999	0	482,999	0	0	0	消耗品費 482,999円 ・手指消毒用アルコール(5L) 117本 ・フェイスマスク 1,000枚 ・キャップ(100枚/箱) 10箱	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったこと で、窓口業務等における感染拡大防止が図ら れた。	
17	感染症対策物品整備 (公立保育所)	幼児保育課	①職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続して いくために必要な消耗品等(ペーパータオルや消毒液等)を 購入する。 ②消耗品費 ③公立保育所	R3.4	R4.3	944,805	944,805	0	944,805	0	0	0	消耗品費 944,805円 ・ペーパータオル ・手指消毒液 ・除菌ウェットシート ・手袋(ニトリル)	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったこと で、公立保育所における感染拡大防止が図ら れた。	
18	感染症対策トイレ改修 (転作推進センター)	農政課	①農業集落施設における新型コロナウイルス感染防止対策 のため水栓の自動化を行う。 ②水栓の自動化に係る経費 ③長砂転作推進センター、足崎転作推進センター、枝川転 作推進センター、佐和地区農作業準備休養施設	R3.7	R3.11	506,000	506,000	0	506,000	0	0	0	工事請負費 ・水栓改修 506,000円(自動水栓:6箇所)	コロナ感染症対策に係る手洗いの自動水栓化等 の改修を行ったことで、利用者間の感染拡大防 止が図られた。	
19	新型コロナウイルス感 染症対策収入保険制度 加入促進事業補助金	農政課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響や自然災害、価格 の下落など農業者の経営努力では避けられない様々なリス クによる収入減少に備えることができる「収入保険」への 加入を促進する。 ②収入保険加入者が負担する掛捨て保険料の2分の1以内 を補助。 ③市内に在住し、収入保険に加入し、かつ、青色申告を 行っている農業者。(1農業者上限150千円×30農業者)	R3.9	R4.3	1,438,111	1,438,111	0	1,438,111	0	0	0	農業者の収入保険に係る保険料への補助 1,438,111円	加入者負担の一部を補助することで、「収入保 険」への加入が促進された。	
20	新型コロナウイルス感 染症対策緊急中小企業 等事業継続支援金	商工振興課	【No.47関連事業】 ①新型コロナウイルス感染症による経済対策として、令和 3年1月～6月の売上が前々年もしくは前年同月比で20% 以上減少している市内中小企業・小規模事業者等を対象に 定額の支援金を給付することで、事業の継続につなげると ともに、本市内における雇用の維持を図る。 ②事業継続に資する支援金、役員費(通信運搬費) ③①に該当する市内中小企業・小規模事業者等	R3.7	R3.9	125,240,619	125,240,619	0	125,240,619	0	0	0	申請件数…1,502件 中小・小規模事業者等 582件 個人事業主 920件 支援金交付額 208,400千円 通信運搬費 145千円 総事業費 208,545千円 <内訳> 通常事業分 125,241千円 事業者支援分 83,304千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上 が減少している中小企業等へ支援金を給付する ことで、事業継続の支援と雇用維持が図られ た。	
21	新型コロナウイルス感 染症対策「ひたちなか で食べよう」応援補助 金	商工振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による社会経 済活動への影響を勘案し、市内飲食店等の事業活動の活 性化及び消費者のサービス利用促進を図るため、ひたちなか 商工会議所が行う市内の事業者を支援する事業に要する経 費について、補助金を交付することで、市内の消費喚起を 図りながら、飲食店等の経営を支援する。 ②利用者への補助及び事業運営に係る経費 ③市内飲食店舗等、ひたちなか商工会議所	R3.12	R4.1	50,145,445	50,145,445	0	50,145,445	0	0	0	割引販売に係る補助 250事業所:47,538,500円 人件費 2,005,025円 印刷製本費 265,562円 通信運搬費等 137,258円 手数料 1,100円 システム改修費 198,000円 合計 50,145,445円	コロナ感染症拡大の影響により利用が落ち込ん だ飲食店に対し、割引販売への補助をすること で、事業継続への支援が図られた。	
22	新型コロナウイルス感 染症対策交通事業者支 援事業	観光振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大により大きな打撃を受け た市内交通事業者へ支援金を交付することで事業継続を支 援するもの ②③市内の交通事業者に対し、所有する台数に応じ、支援 金を支給する。	R3.6	R4.3	7,470,000	7,470,000	0	7,470,000	0	0	0	鉄道 100,000円×8両=800千円 バス 30,000円×93台=2,790千円 タクシー 20,000円×151台=3,020千円 福祉運送 20,000円×3台=60千円 運転代行 20,000円×40台=800千円	コロナ感染症の影響を大きく受けた交通事業者 に対し、支援金を給付することで、事業継続の 支援と雇用維持が図られた。	
23	新型コロナウイルス感 染症対策浜の父ちゃん、 母ちゃん応援事業	水産課	①②売上減の影響を受けている漁業協同組合に対し、商品 定価の1/2を補助(割引販売分) ③那珂湊漁業協同組合及び磯崎漁業協同組合	R3.7	R3.12	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000	0	0	0	割引販売に係る助成 ・那珂湊漁業協同組合 2,000,000円 ・磯崎漁業協同組合 2,000,000円	割引販売分を助成することで、販売促進につな がり、事業継続への支援が図られた。	
24	感染症対策トイレ改修 (漁村センター)	水産課	①漁村センター利用者の新型コロナ感染症拡大防止を図 ることを目的として、施設内トイレ手洗場の自動水栓化の改 修工事を行う。 ②工事請負費 ③漁村センター 洗面3か所	R3.7	R3.12	253,000	253,000	0	253,000	0	0	0	工事請負費 253,000円 ・漁村センター 洗面3か所	コロナ感染症対策に係るトイレ手洗いの自動水 栓化等の改修を行ったことで、漁村センターに おける感染拡大防止が図られた。	
25	感染症対策物品整備 (卸売市場)	水産課	①市地方卸売市場において新型コロナ感染症拡大防止を図 ることを目的として、施設利用者へ検温を行うためサーモ カメラを設置する。 ②備品購入費 ③地方卸売市場	R3.7	R3.12	94,600	94,600	0	94,600	0	0	0	備品購入費 94,600円 ・サーモカメラ設置	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったこと で、卸売市場における感染拡大防止が図られ た。	
26	魚食普及講演会事業	水産課	①新型コロナウイルス感染症に伴う経済情勢の変化による 水産業への影響を勘案し、本市の水産業活動の維持及び活 性化を図り、本市水産物の消費拡大を推進するため、ひた ちなか市魚食普及親善大使「さかなクン」を講師に迎え 「魚のことを楽しく学び、魚に興味をもち、魚を美味しく 食べることをテーマに魚食普及講演会を開催する。 ②ひたちなか市魚食普及活動実行委員会補助金 ③ひたちなか市魚食普及活動実行委員会	R3.6	R4.1	2,496,565	2,496,565	0	2,496,565	0	0	0	0	ひたちなか市魚食普及活動 実行委員会補助金 2,496,565円 ・さかなクン出演料 ・印刷製本費(参加者募集、イベント告知) ・会場設営委託料 ・事務費(消耗品、郵送料等)	感染症の影響を受ける水産業において、魚食を テーマにした講演会を開催したことで、魚食普 及や水産物の消費拡大の推進が図られた。
27	感染症対策トイレ改修 (勝田駅)	道路管理課	①勝田駅公衆トイレ(西・東口)の改修により衛生管理を 強化する ②公衆トイレ改修(洋式化8基)、ブース改修8箇所 ③勝田駅	R3.7	R4.3	11,440,000	11,440,000	0	11,440,000	0	0	0	0	改修工事費 11,440千円 ・公衆トイレ改修(洋式化8基) ・ブース改修8箇所	コロナ感染症対策に係るトイレの洋式化や手洗 いの自動水栓化等の改修を行ったことで、利 用者間の感染拡大防止が図られた。
28	感染症対策トイレ改修 (佐和駅)	道路管理課	①佐和駅公衆トイレの改修により衛生管理を強化する ②公衆トイレ改修(洋式化1基) ③佐和駅	R3.7	R4.3	1,144,000	1,144,000	0	1,144,000	0	0	0	0	改修工事費 1,144千円 ・公衆トイレ改修(洋式化1基)	コロナ感染症対策に係るトイレの洋式化や手洗 いの自動水栓化等の改修を行ったことで、利 用者間の感染拡大防止が図られた。
29	感染症対策トイレ改修 (那珂湊駅)	道路管理課	①那珂湊駅公衆トイレの改修により衛生管理を強化する ②公衆トイレ改修(洋式化3基)自動水栓化9箇所 ③那珂湊駅	R3.7	R4.3	4,246,000	4,246,000	0	4,246,000	0	0	0	0	改修工事費 4,246千円 ・公衆トイレ改修(洋式化3基) ・自動水栓化9箇所	コロナ感染症対策に係るトイレの洋式化や手洗 いの自動水栓化等の改修を行ったことで、利 用者間の感染拡大防止が図られた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価	
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金	一般財源			
30	感染症対策トイレ改修 (公園公衆トイレ)	公園緑地課	①公衆トイレの衛生管理を強化する ②公衆トイレ便座洋式化15基、手洗い場水栓交換8基 ③大島公園、東石川第4公園、湊公園	R3.9	R4.2	11,440,000	11,440,000	0	11,440,000	0	0	0	改修工事費 11,440千円 ・公衆トイレ便座洋式化15基 ・手洗い場水栓交換8基	コロナ感染症対策に係るトイレの洋式化や手洗いの自動水栓化等の改修を行ったことで、利用者間の感染拡大防止が図られた。
31	学校保健特別対策事業 費補助金	学校管理課	①感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底する取組、教職員の研修を支援する取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組に必要な経費を補助する。 ※令和2年度実施計画No.138と同事業。実施要領改正により、令和3年度に新設された学校（美乃浜学園）についても補助対象となった。 ②備品購入費（大型提示装置） ③義務教育学校：1校	R3.6	R4.3	2,162,160	2,162,160	1,000,000	1,000,000	0	0	162,160	備品購入費（大型提示装置） ・総事業費 2,163千円/義務教育学校1校 ・補助対象事業費 2,000千円 ・国費 2,000千円×1/2=1,000千円 ・臨時交付金 2,000千円-1,000千円=1,000千円 ・交付対象外経費 2,163千円-2,000千円=163千円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、義務教育学校における感染拡大防止とICT環境の促進が図られた。
32	子供たちの学習保障支援	学校管理課	No.31の関連地方単独事業分 ①感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底する取組、教職員の研修を支援する取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組に必要な経費を補助する。 ※令和2年度実施計画No.138と同事業。実施要領改正により、令和3年度に新設された学校（美乃浜学園）についても補助対象となった。 ②No.31の経費のうち補助対象外経費分 ③義務教育学校：1校	R3.6	R4.3	162,160	162,160	0	162,160	0	0	0	No.31の関連地方単独事業分 No.31の経費のうち 補助対象外経費分 162,160円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、義務教育学校における感染拡大防止とICT環境の促進が図られた。
33	新型コロナウイルス感染症対策大型提示装置 整備事業（物品整備）	学校管理課	No.34関連事業 ①染症対策を徹底しながら、学校教育活動を円滑に実施するために、必要な備品を購入する。 ②備品購入費（大型提示装置） ③小学校：17校 中学校：7校	R3.6	R4.3	41,081,040	41,081,040	0	41,081,040	0	0	0	No.34関連事業 備品購入費（大型提示装置） 180,180円×228台（1教室1台整備） =41,081,040円	大型提示装置の整備を行ったことで、小・中学校におけるICT環境の促進が図られた。
34	新型コロナウイルス感染症対策大型提示装置 整備事業（施設整備）	学校管理課	No.33関連事業 ①学校施設における新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を円滑に実施するための環境整備を行う。 ②大型提示装置整備に係るコンセント設置工事の費用。 ③小学校：17校 中学校：7校	R3.8	R4.2	14,311,000	14,311,000	0	14,311,000	0	0	0	No.33関連事業 小学校 委託費 2,012,306円 工事費 319箇所（17校の教室数）=7,887,000円 中学校 委託費 836,694千円 工事費 144箇所（7校の教室数）=3,575,000円	大型提示装置の整備を行ったことで、小・中学校におけるICT環境の促進が図られた。
35	教育支援体制整備事業 費交付金	保健給食課	(幼稚園の感染症対策支援) ①②幼児教育の質の向上のための緊急環境整備（新型コロナウイルス感染症対策） 新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品についての経費を補助する。 ③市立幼稚園	R3.6	R4.3	1,784,711	1,784,711	892,000	892,711	0	0	0	新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品についての経費を補助する。 ・総事業費 1,785千円/公立幼稚園4園 ・補助対象事業費 1,785千円 ・国費 1,785千円×1/2=892千円 ・臨時交付金 1,785千円-892千円=893千円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、幼稚園における感染拡大防止が図られた。
36	「生理の貧困」支援策 (ほっとスマイルプロジェクト)	保健給食課	①経済的な理由で生理用品を十分に用意できない等「生理の貧困」の支援策として、学校に生理用品を用意し、必要な児童生徒に提供する。 ②生理用品（昼用）、（夜用） ③市立小・中・義務教育学校	R3.6	R4.3	656,806	656,806	0	656,806	0	0	0	生理用品（昼用、夜用）、サニタリーショーツ ・小学校 275,031円 ・中学校 344,703円 ・義務教育学校 37,072円	コロナ禍において、「生理の貧困」に直面する児童生徒に対し、生理用品を提供することで、生活支援が図られた。
37	公立中学校等の修学旅行 中止に伴う契約解除 費用の支援	指導課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る休業要請に伴い各家庭の経済状況が悪化している中、修学旅行中止に伴う費用負担を軽減する。 ②旅行開始21日前契約解除料金 ③公立中学校等各校	R3.6	R3.6	5,154,855	5,154,855	0	5,154,855	0	0	0	旅行開始21日前契約解除料金 5,154,855円	コロナ感染症拡大の影響で、中止となった修学旅行に係る宿泊キャンセル料を負担することで、保護者の負担軽減が図られた。
38	感染症対策物品整備 (教育研究所)	指導課	①来客者との面談や執務時の感染防止対策のため、非接触温度計や除菌用アルコール等購入 ②消耗品費 ③教育研究所	R3.6	R4.3	15,139	15,139	0	15,139	0	0	0	消耗品費 15,139円 ・非接触温度計 ・アルコールハンドジェル ・除菌ウェットシート	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、教育研究所における感染拡大防止が図られた。
39	感染症対策物品整備 (教員研修会等)	指導課	①研修参加者の感染防止対策のため、非接触温度計や除菌用アルコール等購入 ②消耗品費 ③市	R3.6	R4.3	15,544	15,544	0	15,544	0	0	0	消耗品費 15,544円 ・非接触温度計 ・アルコールハンドジェル ・除菌ウェットシート	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、教員研修会等における感染拡大防止が図られた。
40	21歳の集い開催事業	青少年課	①「令和3年成人の集い」を新型コロナウイルス感染症拡大により中止としたが、代替事業として「21歳の集い」を感染拡大防止に努めながら開催することで、同級生等と再会し、地元の良さを再認識するきっかけとする。 ②報償金、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、委託料 ③21歳の集いの参加者は241人（対象者1,836人） ※平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者で本市に住所を有する者。また就学等のため市外に転出した者で参加を希望する者。	R3.9	R4.3	478,891	478,891	0	478,891	0	0	0	報償金 47,600円 ・運営協力者謝礼 @3,400円×14人=47,600円 消耗品費 60,905円 ・手指消毒剤 @4,510円×2個=9,020円 ・マスク @457円×5箱=2,285円 ・アルコールジェル @4,840円×5個=24,200円 ・その他 ビニール手袋等 25,400円 印刷製本費 64,020円 ・パンフレット印刷 @42,68円×1500枚=64,020円 通信運搬費 112,766円 ・案内はがき @61.11円×1,835人=112,136円 ・切手 @63円×10=630円 委託料 193,600円 ・会場警備業務委託 @24,200円×8人=193,600円	コロナ感染症拡大の影響により、成人の集いの中止を余儀なくされた。代替事業として「21歳の集い」を開催することで、対象者を応援することができた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価		
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金	一般財源				
41	子ども・子育て支援交付金	青少年課	①公立及び民間学童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら継続的に業務を実施するため、利用児童等の入退出管理やオンラインを活用した会議等に必要なICT機器導入等の環境整備を推進する。 ② ○公立学童クラブ 学童クラブ入退出管理システム機器追加導入 学童クラブ用スマートフォン追加導入 ○民間学童クラブ 補助金 ③令和3年度より公立学童クラブの利用対象を4年生から6年生まで拡充したこと及び利用希望者の増加に伴い支援単位拡充したため、入退出管理システム機器の追加導入を行う。 令和3年度民間学童クラブ開設数 13事業所 22支援単位 ※うち補助金を交付している事業所は12事業所	R3.4	R4.3	6,605,781	6,605,781	2,201,500	2,202,781	0	2,201,500	0	○公立学童クラブ 学童クラブ入退出管理システム機器追加導入 ・専用ICカードリーダー ・通信モジュール ・専用ICカード 学童クラブ用スマートフォン追加導入 ・契約事務手数料 ○民間学童クラブ 補助金	オンライン会議や利用児童の入退室管理システムを導入することで、学童クラブにおける感染拡大防止とICT環境の促進が図られた。	
42	子ども・子育て支援交付金	青少年課	①公立及び民間学童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら継続的に業務を実施するために必要となる消毒液の購入 ②公立学童クラブ 消耗品費 民間学童クラブ 補助金 ③令和3年度公立学童クラブ開設数 18か所（39支援単位） 定員19人以下 1支援単位 定員20人～59人 34支援単位 定員60人以上 4支援単位 令和3年度民間学童クラブ開設数 13事業所 22支援単位 ※うち補助金を交付している事業所は12事業所	R3.4	R4.3	9,489,813	9,489,813	3,163,500	3,162,813	0	3,163,500	0	○公立学童クラブ 消耗品費 ○民間学童クラブ 補助金	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、学童クラブにおける感染拡大防止が図られた。	
43	水道事業会計補助	水道事業所（財政課）	①水道事業会計に補助し、施設内のトイレの水栓を自動化することで、接触機会を削減し、感染拡大を防止する。 ②水栓の自動化に係る経費 ③水道事業所	R3.8	R4.1	583,000	583,000	0	583,000	0	0	0	自動水栓：7箇所 583,000円	コロナ感染症対策に係る手洗いの自動水栓化等の改修を行ったことで、水道事業所における感染拡大防止が図られた。	
44	水道事業会計補助	水道事業所（財政課）	①水道事業会計に補助し、窓口業務、施設管理及び外出時における感染防止対策のため、消毒用のアルコール及びサーマルカメラを購入。 ②消耗品費 ③水道事業所、浄水場	R3.4	R4.3	351,572	351,572	0	351,572	0	0	0	消耗品費 ・手指消毒液（本体） 598円×23個＝13,754円 ・手指消毒液（詰替え） 498円×45個＝22,410円 ・アルコール（5L） 2,750円×27個＝74,250円 ・ペーパータオル 598円×30個＝17,940円 ・非接触型体温計 4,972円×2個＝9,944円 ・非接触型赤外線体温計 7,678円×2個＝15,356円 ・電子体温計 2,178円×1個＝2,178円 ・サーマルカメラ 96,800円×2個＝193,600円 ・霧吹き 428円×5個＝2,140円 合計金額 351,572円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。	
45	オンライン会議	情報政策課	①感染症拡大防止のため、オンライン開催が増えている会議や研修に対応するために必要な端末の購入 ②ノートパソコン（25台） ③市	R4.1	R4.3	2,497,000	2,497,000	0	2,497,000	0	0	0	ノートパソコン（25台） 2,497,000円	オンラインによる会議や研修に対応するための端末を整備することで、コロナ禍における新しい働き方に対応する環境整備が図られた。	
46	オンライン会議	情報政策課	①感染症拡大防止のため、オンライン開催が増えている会議や研修に対応するための環境整備 ②Zoomプロライセンス（2アカウント） Web会議用スピーカーフォン（1台） ③市	R3.4	R4.3	79,178	79,178	0	79,178	0	0	0	Zoomプロライセンス（2アカウント）62,700円 Web会議用スピーカーフォン（1台） 16,478円	オンラインによる会議や研修に対応するための環境を整備することで、コロナ禍における新しい働き方に対応する環境整備が図られた。	
47	新型コロナウイルス感染症対策緊急中小企業等事業継続支援金	商工振興課	【No.20関連事業】 ①新型コロナウイルス感染症による経済対策として、令和3年1月～6月の売上が前々年もしくは前年同月比で20%以上減少している市内中小企業・小規模事業者等を対象に定額の支援金を給付することで、事業の継続につなげるとともに、本市内における雇用の維持を図る。 ②事業継続に資する支援金、役員費（通信運搬費） ③①に該当する市内中小企業・小規模事業者等	R3.7	R3.9	83,304,000	83,304,000	0	83,304,000	0	0	0	申請件数…1,502件 中小・小規模事業者等 582件 個人事業主 920件 支援金交付額 208,400千円 通信運搬費 145千円 総事業費 208,545千円 <内訳> 通常事業分 125,241千円 事業者支援分 83,304千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している中小企業等へ支援金を給付することで、事業継続の支援と雇用維持が図られた。	
48	感染症対策物品整備（市役所庁舎）	資産経営課	①新型コロナウイルス感染症対策のため、庁舎内で使用する備品を購入する。 ②備品購入費 ③市	R3.7	R4.3	325,578	325,578	0	325,578	0	0	0	備品購入費 325,578円 ・サーキュレーター 9,328円×1台＝9,328円 ・CO2モニター 26,180円×1台＝26,180円 ・体表面温度測定対応顔認証リーダー 96,690円×3セット＝290,070円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、市庁舎における感染拡大防止が図られた。	
49	感染症対策物品整備（収税課）	収税課	①窓口業務における感染防止対策のため、消毒用のアルコール・ポリエチ手袋等の消耗品購入 ②窓口消毒用消耗品 ③市	R3.4	R4.3	15,685	15,685	0	15,685	0	0	0	窓口消毒用消耗品 15,685円 ポリエチ手袋 5個、除菌用7μco-M40 2個、除菌用7μco-M500ml 1個、カッタークロス 2個、キレイイ泡ハンドソープ 詰換800ml 1個	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。	
50	自治会活動ICT推進事業	市民活動課	①自治会運営において、非接触型の情報伝達手段としてICTの活用と普及を図るため、パソコン、スマートフォンの活用能力の向上を図る講座を開催する。 ②委託料、報償費、消耗品費、使用料 ③市内全自治会	R3.7	R4.3	349,285	349,285	0	349,285	0	0	0	0	講座開催に係る経費 ・講師謝礼（5回分） 34,675円 ・パソコン講座運営委託 259,670円 ・会場使用料（14回分） 54,940円	講座を通して、パソコンやスマートフォンの操作についての理解が深まり、自治会活動のICT化に向けた動きが促進された。
51	感染症対策物品整備（国保年金課）	国保年金課（地域福祉課）	①窓口業務における感染防止対策のため、衛生用品を購入する ②消耗品費 ③市	R3.8	R3.12	25,920	25,920	0	25,920	0	0	0	0	除菌用アルコール 5,184円×5缶＝25,920円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金	一般財源		
63	生涯スポーツ講演会録画配信	スポーツ振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった生涯スポーツ講演会について、無観客で収録を実施し、市公式YouTubeで配信することにより、生涯スポーツの振興を図る。 ②報償費（司会謝礼）、委託料（映像制作業務委託）、使用料及び賃借料（会場借上料） ③市	R3.9	R4.3	180,000	180,000	0	180,000	0	0	0 報償費（司会謝礼） 38,500円 委託料（映像制作業務委託） 91,300円 使用料及び賃借料（会場借上料） 50,200円	コロナ禍により中止となった講演会について、動画配信により実施したことで、生涯スポーツの振興が図られた。
64	休日夜間診療所年末年始感染症検査事業	健康推進課	①多くの医療機関が休診となる年末年始期間（R3.12.31～R4.1.3）において感染症患者の早期発見（対応）と生活不安の軽減を目的として、発熱外来患者に対する検査業務を行う。 ②検査の実施及び体制の整備に要する経費 ③休日夜間診療所を利用する発熱外来患者のうち当番医師が検査を必要と判断した方	R3.12	R4.1	1,609,280	1,609,280	0	1,609,280	0	0	0 医薬材料費 ・検査キット購入費 1,166,880円 委託料 ・感染症検査業務 60,000円/日×4日=240,000円 ・駐車場警備業務 23,000円/人×2人×4日+税=202,400円	年末年始期間にも検査業務を行える環境を整えたことで、安心な市民生活につなげることができた。
65	オンラインサロンフェスティバルの開催	地域福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、気軽に誰でも立ち寄れる「地域のたまり場」であるサロン活動の自粛が余儀なくされる中、サロンの一般の方への周知や運営者間の交流を目的とした「サロンフェスティバル」をオンラインで開催することにより、コロナ禍でも地域のつながりが途切れることのないようサロン活動の推進を図る。 ②ファミリーーター講師謝礼、啓発物品作製費、チラシ印刷費 ③サロン運営者、地域住民	R4.2	R4.3	137,500	137,500	0	137,500	0	0	0 ファミリーーター講師謝礼 22,000円×1回=22,000円 啓発物品（クリアファイル）作製費 69円×1,000枚+税=75,900円 チラシ印刷費 45円×800枚+税=39,600円	オンラインにより「サロンフェスティバル」を開催することで、コロナ禍により自粛していたサロン活動を実施することができた。また、地域のつながりの維持が図られた。
66	感染症対策物品整備（老人福祉センター）	高齢福祉課	①施設の窓に網戸を設置することで、屋内の換気を行い、感染拡大を防止する。 ②網戸設置に係る経費 ③老人福祉センター（高場荘及び金上荘）	R4.2	R4.3	407,000	407,000	0	407,000	0	0	0 工事請負費 407,000円 （網戸設置工事：19枚）	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、老人福祉センターにおける感染拡大防止が図られた。
67	保育対策事業費補助金	幼児保育課	保育所等業務効率化推進事業（保育所等におけるICT化推進等事業） ①②新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、アプリによる保護者との連絡手段の確立、登降園児童のQRコード等による徹底管理等の環境整備のため補助金を交付する。 ③民間認可保育所	R3.4	R4.3	3,750,000	3,750,000	2,500,000	1,250,000	0	0	0 補助基準額1,000千円×3/4×5施設=3,750千円 【財源内訳】 国(2/3) 2,500千円 交付金充当 1,250千円	非接触による連絡手段を確立し、児童の健康状態を把握することで、感染拡大防止が図られた。
68	公立保育所ICT化事業	幼児保育課	①新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、アプリによる保護者との連絡手段の確立、登降園児童のQRコード等による徹底管理等の環境整備を行う。 ②タブレット購入費 ③公立保育所	R4.2	R4.3	138,600	138,600	0	138,600	0	0	0 タブレット購入費：138,600円	非接触による連絡手段を確立し、児童の健康状態を把握することで、感染拡大防止が図られた。
69	新型コロナウイルス感染症対策交通事業者支援事業	観光振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大により大きな打撃を受けた市内交通事業者に対し、支援金を交付することで事業継続を支援するもの ②③市内の交通事業者に対し、所有する台数に応じ、支援金を支給する。	R3.6	R4.3	7,710,000	7,710,000	0	7,710,000	0	0	0 交通事業者支援金 7,710,000円 鉄道 100,000円/両 バス 30,000円/台 タクシー 20,000円/台 福祉運送 20,000円/台 運転代行 20,000円/台	コロナ感染症の影響を大きく受けた交通事業者に対し、支援金を給付することで、事業継続の支援と雇用維持が図られた。
70	新型コロナウイルス感染症対策宿泊需要創出環境整備支援事業	観光振興課	①新型コロナウイルス感染症対策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束後における宿泊需要の創出を図る ②③市内の宿泊事業者が行う環境衛生整備や観光客受入環境整備に係る備品の購入及び設備の新設・更新に対して、補助金を交付する。 補助対象…ひたちなか市観光協会、市内の旅館業を営む宿泊事業者で構成された事業者団体。	R3.12	R4.3	14,850,000	14,850,000	0	14,850,000	0	0	0 補助金額 14,850,000円 ・観光協会：補助対象経費の実支出額（上限…10,000,000円） ・事業者団体：補助対象経費の実支出額（上限…構成事業者数×1,000,000円） 5事業者×1団体=5,000,000円	環境衛生や観光客受入環境の整備を行ったことで、感染症収束後の宿泊需要につなげる環境を整えることができた。
71	映像産業を軸とした観光・産業振興と地域ブランディング事業	観光振興課	①③収束後の誘客に繋げるとともに、市内住民の地元への愛着や誇りを育むことを目的として、本市の観光資源に関する映像を制作・配信する ②映像の制作・配信に係る経費	R3.4	R4.3	1,731,620	1,731,620	0	1,731,620	0	0	0 映像の制作・配信に係る経費 1,731,620円	市の観光資源に関する動画を制作・配信し、市内の観光資源をPRすることで、コロナ禍により落ち込んだ、宿泊、観光需要の回復につなげることができた。
72	海水浴場感染対策	観光振興課	①市内海水浴場における感染予防のための消耗品等を購入 ②消毒液等購入費用 ③海水浴客	R3.5	R3.9	37,334	37,334	0	37,334	0	0	0 消耗品費 37,334円 次亜塩素酸水、スプレー容器、石鹸ネット、石鹸ネット固定用マグネット	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、海水浴場における感染拡大防止が図られた。
73	海水浴場感染対策	観光振興課	①市内海水浴場における感染対策啓発のための配布用チラシ作成 ②啓発チラシ作成費用 ③海水浴客	R3.5	R3.9	59,400	59,400	0	59,400	0	0	0 印刷製本費 59,400円	コロナ感染症対策啓発チラシを作成、配布し情報を周知することで、海水浴場における感染拡大防止が図られた。
74	ひたちなか祭り事業補助金	観光振興課	①③収束後の誘客に繋げるとともに、市内住民の地元への愛着や誇りを育むことを目的として、ひたちなか祭りをオンラインで開催する ②映像の制作・配信に係る補助	R3.4	R3.11	7,500,000	7,500,000	0	7,500,000	0	0	0 映像の制作・配信に係る補助 7,500,000円	コロナ禍により中止を余儀なくされてきた「ひたちなか祭り」をオンラインにより開催することで、市民の地元への愛着や誇りを育むことができた。
75	TEENS ROCK 事業補助金	観光振興課	①③収束後の誘客に繋げるとともに、若者の健全育成を目的として、全国高校生バンド選手権「TEENS ROCK」を無観客・オンラインで開催する ②ステージ設営・撤去、映像の制作・配信に係る補助	R3.4	R3.11	1,500,000	1,500,000	0	1,500,000	0	0	0 ステージ設営・撤去、映像の制作・配信に係る補助 1,500,000円	コロナ禍により中止を余儀なくされてきた全国高校生バンド選手権「TEENS ROCK」をオンラインにより開催することで、イベントを継続することができた。
76	感染症対策物品整備（廃棄物対策課）	廃棄物対策課	①②窓口業務における感染防止対策のための消毒液等の消耗品購入 ③廃棄物対策課窓口	R3.4	R4.3	121,124	121,124	0	121,124	0	0	0 消毒液等 121,124円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。
77	感染症対策物品整備（区画整理事業課）	区画整理事業課	①②窓口業務における感染防止対策のため、パーテーション設置及び消毒にかかる消耗品購入 ③区画整理事業課窓口	R3.4	R4.3	21,606	21,606	0	21,606	0	0	0 桧（木材費、加工費込） 19,998円×1枚=19,998円 接着剤 598円×1個=598円 ひのき細工材 178円×2本=356円 ペーパータオル 654円×1個=654円 合計 21,606円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、窓口業務等における感染拡大防止が図られた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価			
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金	一般財源					
78	学校給食維持経費	保健給食課	①③学校の臨時休業（令和3年9月）に伴う学校給食休止に係る学校給食維持経費として茨城県学校給食会に支払う負担金 ②主食のキャンセル数量分の加工費相当額×0.5	R3.9	R4.3	3,946,877	3,946,877	0	3,946,877	0	0	0	0	主食のキャンセル数量分の加工費相当額×0.5 3,946,877円 各小学校給食分（13校） 2,113,271円 各中学校給食分（6校） 930,819円 義務教育学校給食分（1校） 176,642円 給食センター分（小1校、中1校） 422,988円 共同調理場分（小3校、幼2園） 303,157円	学校給食の休止に伴い発生した経費を負担することで、給食関係会計の負担軽減が図られた。	
79	小・中・義務教育学校感染症対策事業	保健給食課	①教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底する取組に必要となる経費を補助する。 ②消耗品費（保健衛生用品）、備品（サーマルカメラ） ③小・中・義務教育学校	R3.4	R4.3	337,900	337,900	0	337,900	0	0	0	0	0	消耗品費（保健衛生用品） 240,000円 ・義務教育学校（1校） 備品（サーマルカメラ） 97,900円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、学校活動における感染拡大防止が図られた。
80	感染症対策物品整備（学務課）	保健給食課	①②健診会場等における感染拡大防止のための消耗品 ③健診会場	R3.4	R4.3	26,995	26,995	0	26,995	0	0	0	0	0	消毒液等 26,995円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、健診会場における感染拡大防止が図られた。
81	感染症対策物品整備（会議・研修等）	指導課	①新型コロナウイルス感染症対策（密状態の回避）のため、会議・研修等で使用するプロジェクターを購入する。 ②備品購入費 ③市	R3.12	R4.1	48,730	48,730	0	48,730	0	0	0	0	0	備品購入費 ・プロジェクター 48,730円×1台=48,730円	オンライン会議や研修等へ対応できる環境を整備することで、人との接触機会を減らすことができ、感染拡大防止が図られた。
82	感染症対策物品整備（佐野図書館）	佐野図書館	①②図書館における感染防止のため布張りのソファ等をビニールシートに張り替え衛生面での向上を図る。 ③佐野図書館	R3.12	R4.3	224,180	224,180	0	224,180	0	0	0	0	0	ビニールシート張り替え修繕料 224,180円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、佐野図書館における感染拡大防止が図られた。
83	感染症対策物品整備（図書館）	中央図書館	①図書館における感染防止対策に用いる衛生資材等の消耗品を購入する。 ②窓口消毒用消耗品 ③市立図書館3館	R3.4	R4.3	243,316	243,316	0	243,316	0	0	0	0	0	窓口消毒用消耗品 243,316円 除菌用アルコール、除菌スプレー、 使い捨てゴム・ビニール手袋 等	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、図書館における感染拡大防止が図られた。
84	避難所における感染症対策	生活安全課	①災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症防止対策として、避難所の衛生体制の強化を図る。 ②消耗品費、備品購入費 ③災害時避難所	R3.4	R4.3	9,725,487	9,725,487	0	9,725,487	0	0	0	0	0	避難所における感染拡大防止に係る物品整備に要した経費 9,725,487円 アルコールスプレー、生理用品、非常用便袋 マンホールトイレセット ワンタッチパーテーション 隔離用テント	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、避難所における感染拡大防止が図られた。
85	小・中・義務教育学校各種大会出場奨励費（PCR検査分）	学校管理課	①県内等の各種大会出場に当たりPCR検査実施に係る経費を支援する。 ②PCR検査費用 ③小・中・義務教育学校	R3.4	R4.3	1,158,190	1,158,190	0	1,158,190	0	0	0	0	0	PCR検査費用 1,158,190円	検査に係る経費を支援することで、対象者の負担軽減と感染拡大防止が図られた。
86	文化会館感染症防止対策事業	生涯学習課	①小便器の自動水栓化や非接触式消毒液ディスペンサーを設置することにより、感染拡大を防止する。 ②小便器自動水栓 3台 ノータッチディスペンサー 10台 ③文化会館	R3.4	R4.3	210,870	210,870	0	210,870	0	0	0	0	0	指定管理者への委託料内数 小便器自動水栓3台 115,500円 ノータッチディスペンサー10台 95,370円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、文化会館における感染拡大防止が図られた。
87	疾病予防対策事業費等補助金	情報政策課	（健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業） ①健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果を、市町村が標準的な電磁的記録の形式により受け取ることが出来るようシステムを改修する。 電磁的な手法を用いることで、人との接触を減少させる。 ②本事業にかかる経費のうち、市町村負担分 ③市	R3.4	R4.3	81,000	81,000	40,000	41,000	0	0	0	0	0	本事業にかかる経費のうち、市町村負担分（補助対象事業費 81,000円）－（国庫補助額 40,000円）＝41,000円	システム改修を行うことで、健診結果の利活用について、電磁的な手法が可能となり、人との接触機会が減少し、感染拡大防止が図られた。
88	疾病予防対策事業費等補助金	情報政策課	（健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業） ①健（検）診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバに情報を登録するにあたり必要なシステム改修を行う。 電磁的な手法を用いることで、人との接触を減少させる。 ②本事業にかかる経費のうち、市町村負担分 ③市	R3.4	R4.3	140,000	140,000	93,000	47,000	0	0	0	0	0	本事業にかかる経費のうち、市町村負担分（補助対象事業費 140,000円）－（国庫補助額 93,000円）＝47,000円	システム改修を行うことで、健診結果の利活用について、電磁的な手法が可能となり、人との接触機会が減少し、感染拡大防止が図られた。
89	公共的空間安全・安心確保事業	資産経営課	①外部からの来客が多い秘書課執務室には全館タイプの空調しか導入されておらず、換気と室温確保の両立が難しいことから、来客時に適切な換気を実施しつつ室温を保てるよう個別タイプのエアコンを新設するとともに、隣接する応接室等について併せてエアコンを更新することで、職員及び来客者の感染症対策を図る。 ②工事請負費 ③市	R3.11	R4.3	6,182,000	6,182,000	0	2,915,795	0	0	0	3,266,205	0	工事請負費 6,182,000円	個別のエアコン等を整備することで、適切な換気が可能となり、職員及び来客者への感染拡大防止が図られた。
91	感染症対策物品整備（小・中・義務教育学校）	保健給食課	①②小中学校及び義務教育学校における感染症対策に必要な備品、消耗品を購入する。 ③小学校17校、中学校7校、義務教育学校1校	R4.1	R4.3	2,601,247	2,601,247	0	2,601,247	0	0	0	0	0	消耗品費 ・使い捨て手袋 小学校 67,419円 中学校 38,775円 義務教育学校 9,108円 ・職員室用塩ビパーテーション、ブック エンド、調理員休憩室用パーテーション 小学校 1,509,294円 中学校 841,894円 義務教育学校 134,757円	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、小・中・義務教育学校における感染拡大防止が図られた。
92	地域公共交通利用喚起事業	企画調整課	①市内の基幹的な地域公共交通利用を喚起するため、1日フリー券の割引販売に対し補助 ②割引分経費 ③ひたちなか海浜鉄道、茨城交通	R4.3	R5.3	23,134,000	23,134,000	0	20,000,000	0	0	0	3,134,000	0	割引分経費 400円×57,171枚＝22,868,400円 200円×1,328枚＝ 265,600円	コロナ感染症拡大の影響により利用が落ち込んだ公共交通に対し、割引販売への補助をすることで、事業継続への支援が図られた。

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費					事業の実績	効果の検証・評価	
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	起債額	県補助金			一般財源
93	新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付地域商品券発行事業補助金	商工振興課	①新型コロナウイルスの感染拡大および長期化の影響を受けて、売上の減少が著しい専門店や商店街店舗での利用促進を図りつつ、ひたちなか商工会議所が実施するプレミアム付地域商品券の発行を支援することで、市内の商業活動の活性化及び消費喚起を図る。発行総数を7万セットとし、子育て世帯、高齢者、障害者の方に向けた優先販売枠も設けることで、各世代を支援する。 ②事業費（地域商品券のプレミアム分（20%））及び地域商品券の発行に要する事務経費 ③ひたちなか商工会議所	R4.3	R5.3	156,329,000	156,329,000	0	150,000,000	0	0	6,329,000	申込セット総数：80,160セット 販売数：70,000セット	販売数70,000セットを完売した。消費喚起を促し、感染症の影響を大きく受けた市内事業者の事業継続支援が図られた。
94	新型コロナウイルス感染症対応にかかる防疫作業手当支給	生活安全課 消防本部	①新型コロナウイルス感染症から住民の生命・健康を保護するための業務に従事した救急隊員等に対して防疫作業手当を支給する。 ②特殊勤務手当（防疫作業手当） ③ひたちなか・東海広域事務組合消防本部	R3.4	R4.3	690,000	690,000	0	690,000	0	0	0	特殊勤務手当（防疫作業手当） 212件×4,000円=848,000円 24件×3,000円= 72,000円 920,000円×0.75=690,000円 （救急隊@4,000円 支援隊@3,000円）	防疫作業に従事した救急隊員等へ手当を支給した。
95	新型コロナウイルス感染症対策宿泊需要創出環境整備支援事業	観光振興課	No70関連事業（国のR3予算活用分） ①新型コロナウイルス感染症対策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束後における宿泊需要の創出を図る ②③市内の宿泊事業者が行う環境衛生整備や観光客受入環境整備に係る備品の購入及び設備の新設・更新に対して、補助金を交付する。 補助対象…ひたちなか市観光協会、市内の旅館業を営む宿泊事業者で構成された事業者団体。	R3.12	R4.3	9,921,120	9,921,120	0	9,921,120	0	0	0	補助金額 9,921,120円 ・市内の旅館業を営む宿泊事業者で構成された事業者団体への補助 事業者団体：補助対象経費の実支出額 （上限…構成事業者数×1,000,000円）	環境衛生や観光客受入環境の整備を行ったことで、感染症収束後の宿泊需要につなげる環境を整えることができた。
96	避難所における感染症対策	生活安全課	No84関連事業（国のR3予算活用分） ①災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症防止対策として、避難所の衛生体制の強化を図る。 ②消耗品費 ③災害時避難所	R3.4	R4.3	2,942,390	2,942,390	0	2,717,575	0	0	224,815	消耗品費 2,942,390円 除菌スプレー、毛布、ダンボールベッド	コロナ感染症対策に係る物品の整備を行ったことで、避難所における感染拡大防止が図られた。